

わたしは門である。誰でも、わたしを通過して入るなら、救われる。わたしはあなたや、わたしに従うすべての選ばれた者たちにとって、施錠された防壁ではなく、開かれた扉のような存在なのだ。わたしが世に来たのは、あなたがいのちを得、またそれを豊かに持つためである。豊かないのちとは、人それぞれ、みなさまざまな意味を表す。だから豊かに生きることを深求する際は、他の人々の状況と自分の状況とを比較してはならない。あなたが豊かに生きるために、あなたの隣人に与えられているのと同じ量の金銭や富は、必要ではないのだ。満ち足りる心を伴う敬虔こそ、大きな利益を受ける道である。わたしがあなたに与えているもので、あなたに満足してほしい。生きていくための基本的な必要である衣食があれば、それで満足すべきなのだ。わたしがあなたに、より多くのものを与えるときは、感謝に満ちた態度で応えなさい。ただし、持っているものに執着したり、持っていないものを欲しがったりしてはならない。自分のたましいを損なうことなくしがみつ়ことができる唯一のものは、このわたしである。この世で所有するものが何であっても、少し（もしくはたくさん）のものにわたしを足せば、すべてをもっているに等しいということを、決して忘れてはならない。

【新改訳 2017】

ヨハネ 10:9

わたしは門です。だれでも、わたしを通過して入るなら救われます。また出たり入ったりして、牧草を見つけます。

ヨハネ 10:10

盗人が来るのは、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためにほかなりません。わたしが来たのは、羊たちがいのちを得るため、それも豊かに得るためです。

I テモ テ 6:6

しかし、満ち足りる心を伴う敬虔こそが、大きな利益を得る道です。

I テモテ 6:7

私たちは、何もこの世に持って来なかったし、また、何かを持って出ることもできません。

I テモテ 6:8

衣食があれば、それで満足すべきです。

詩編 63:8

私のたましいはあなたにすがりあなたの右の手は私を支えてくださいます。

ヨハネ 3:16

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それ

は御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。